

せいすい 生水だより



冬もしっかり
水分補給を！

令和3年1月号
No.68

上下水道部ホームページは、市ホームページから「生駒市水道事業」へアクセス
☎ 上下水道部工務課・総務課 (☎79-2800)

水道管にも冬支度を！

凍結・破損を予防しよう

水道管の凍結に注意

寒い日が続くと水道管が凍結して水が出なくなったり、水道管が膨張して亀裂が生じて漏水したりすることがあります。水道管が破損した場合、修理費用は皆さんの負担になるので注意が必要です。

気象情報をチェック

気温がマイナス4℃以下になると、次のような水道管やメーター周りなどが凍結することがあります。

◇むき出しになっている
◇北向きの日陰にある（散水栓など）

◇風当たりの強い屋外にある（給湯器前後部分など）

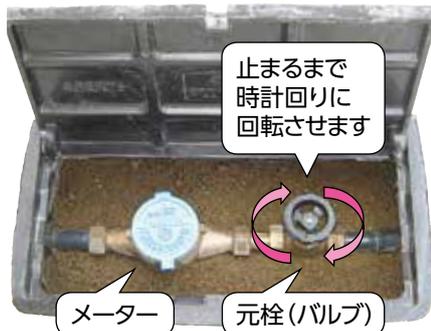
水道管の凍結の目安になるのは、最低気温が低温により災害が発生するおそれがある時に気象庁が発表する「低温注意報」です。日本気象協会が

出す「水道凍結指数」も参考になります。

天気予報や気象情報をチェックして、気温が低くなる前に凍結・破損の予防対策をしましょう。

凍結・破損を予防する方法

- ①地上に露出している水道管や蛇口にタオルや布を巻き付ける（ホームセンターで購入できる保温材も有効）。
- ②①にビニールテープなどを巻いて固定。水道管や蛇口に



止まるまで
時計回りに
回転させます

メーター

元栓（バルブ）

元栓を開けて漏水を防止しましょう

直接冷気が当たらないようにする。

—— 長期間、旅行などで留守にするときは、メーターボックス内の元栓（バルブ）を閉めてください。水道管が凍結し破損しても漏水を防げます。

凍結・破損時の対処方法

凍結して水が出ない時

- ◇自然に溶けるのを待つ
- ◇凍結部分にタオルや布をかぶせて、40℃位のぬるま湯をゆっくりとかける。やか



ぬるま湯

ぬるいお湯をかけましょう

悪質業者にご注意を！

市の職員や委託業者を装って、給水管の洗浄や水質検査をするなどと言い、高額な金額を請求する

チラシなどで勧誘し、不要な追加工事を高額で契約させる

上記のような事例が各地で報告されています。本市水道事業では、皆さんの依頼なしに、一方的に水質検査や水道工事などに伺うことはありません。このような訪問や電話があった場合は、警察や消費生活センターに相談してください。

また、市の職員や委託業者は身分証明書を携帯しています。不審な点があれば、身分証明書の提示を求め、本市水道事業へ問い合わせてください。

- 水道管が破損した時
 - ①メーターボックス内の元栓を閉めて水を止める。
 - ②上下水道部ホームページに掲載している生駒市指定給水装置工事業者へ修理を依頼する。



詳しくはこちら

—— 急に熱湯をかけると水道管が破裂することがありますので、必ずぬるま湯を使用してください。



さうさ
寒う
をろ
管守
水道
から